

東京湾岸エリアで BTS 型物流施設「AVC SQUARE」を竣工

ラサール不動産投資顧問株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 奥村 邦彦、以下「ラサール不動産投資顧問」)は、東京都江東区において、BTS 型物流施設「AVC SQUARE」が竣工しましたことをお知らせします。なお、当施設は株式会社 AVC ホールディングスの本社機能を備えた専用施設として稼働することが決定しております。

当施設は、東京湾岸エリア、江東区東雲に位置し、首都圏中心部への配送に適しているほか、首都高速湾岸線「有明」インターチェンジまで約 2km と、高速道路網を利用した関東全域への配送拠点としても利用できる立地です。また、羽田空港、東京港、横浜港を經由した、空と海へのアクセスの利便性も高く、東京臨海高速鉄道(りんかい線)「東雲」駅から徒歩約 5 分で、周辺には広大な居住エリアを擁しており、通勤の面でも高い利便性を有しています。

当施設は地上 4 階建、延床面積 13,885.32 m²のボックス型の最新型物流施設として開発されました。1 階に 2 面接車可能なトラックバースを備え、倉庫の梁下有効高さ 5.5m 以上を確保しています。

設備面では、LED 照明や節水型衛生器具を設置することで環境負荷の低減にも配慮しており、CASBEE-建築(新築)の S ランク及び ZEB-Ready の認証を取得済みです。

ラサール不動産投資顧問は、今後も都市型物流施設の開発に注目してまいります。物流需要がマルチユースに向かう中、倉庫用途のみならず、本社機能や音響・映像スタジオ、機器のリペアメントセンターを備えた本施設のように、付加価値の高い物流施設開発を進め、持続可能な社会・産業基盤づくりに貢献してまいります。



【北東側外観】



【西側外観】



【北側外観】

【物件概要】

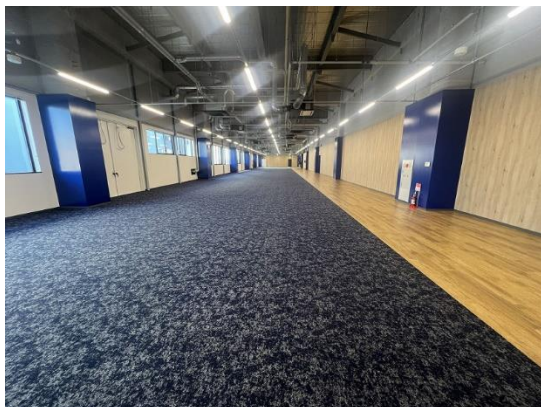
所在地	東京都江東区東雲二丁目 9 番 12 号
敷地面積	6,217.17 m ²
延床面積	13,885.32 m ²
構造	鉄骨造、地上 4 階建
用途	BTS 型物流施設
着工	2023 年 10 月 1 日
竣工	2024 年 11 月 29 日
設計・監理	サンエス建設株式会社
施工	サンエス建設株式会社・八生建設株式会社 共同事業体
施工主	東雲プロパティ-特定目的会社



【エントランス】



【エレベーターホール】



【事務室】



【倉庫】

【周辺地図】



ラサール不動産投資顧問株式会社について

ラサール インベストメント マネージメントは、世界有数の不動産投資顧問会社です。世界規模で、私募、公募の不動産投資活動、負債性投資をしており、総運用資産残高は約 848 億米ドルです(2024 年 6 月末現在)。主要顧客は、世界の公的年金基金、企業年金基金、保険会社、政府関連、企業、その他基金(大学基金他)などで、世界中の機関投資家や個人投資家の資金管理を行い、セパレートアカウント型投資、オープンエンド型ファンド、クローズドエンド型ファンド、公募証券、エンティティレベル投資等の手法で投資を行っています。また、世界最大級の総合不動産サービス企業であるジョーンズ ラング ラサールグループ(ニューヨーク証券取引所上市:JLL)傘下にあります。なお、ラサール不動産投資顧問株式会社は、ラサール インベストメント マネージメントのグループにおける日本法人です。詳しい情報は、<https://www.japan.lasalle.com> をご覧ください。